

## 第45回 御前崎ケーブルテレビ番組審議会

令和7年8月26日(火) 16時 御前崎ケーブルテレビ局舎 1F 研修室

### 【出席】

会長 清水正弘(文化協会会長)

副会長 齋藤喜久(佐倉地区センター長)

委員 植田明枝(商工会女性 部長)

加藤秀之(浜岡地域事務所 総括・広報グループ)

細澤佳穂(御前崎市役所 総務課)

田宮一雄(白羽小学校 教頭)

松林洋子(やまもも保育園 園長)

CATV 揚張虎生介(放送課長)、横山翔(放送課)

### 【審議事項】

自主制作番組について(番組視聴)

「ウミガメ ピークは産卵からふ化へ」 (4分5秒、令和7年8月8日～放送)

「白小6-1 海の子商店」 (7分、令和7年8月15日～放送)

### 【委員の主な発言】

- ・複数人のコメントがあり見ていて飽きない。映る人も自然体で、好感が持てる。
- ・ゆっくりハキハキとしてナレーションでとても聞き取りやすい。
- ・子どもには方言でインタビューしてみてもどうか。
- ・加入していない市民向けにアーカイブで番組を見ることができると嬉しい。
- ・市外から来た人の御前崎市の印象も聞いてみたい。
- ・授業を定期的に取材するシリーズは見ていて面白く、次回が気になる。
- ・見えないところで頑張っている人たちを取り上げるのはとても良い。
- ・ウミガメの取り組みを応援したくなった。授業がとても楽しそうだと感じた。
- ・肖像権など様々な制約がある中で、いつも気にかけて撮影や編集をしてくれていて助かっている。
- ・図やテロップを上手に使っており、しっかり理解しながら見ることができる。

番組審議会委員のみなさんの意見を元に、今後の番組づくりに活かして参ります。